

(トラック①)

(中・遠)

(ヒールの音、ゆっくり近づく)

(気だるげに、息をひとつ)

…はぁ♡

ここが噂の、お屋敷い？

(屋敷を見上げる気配)

うわ、マジでデカすぎなんだけどぉ♡

門から玄関まで、何メートルあんのこれえ。

階段のぼるだけでえ、

もう息切れしちゃうしい…っ♡

(足を止める、服を直す仕草)

でもお…

これだけ立派なお屋敷ってことはあ、

中の人、ぜったいお金持ちじゃん？

当たり、引いちゃったかもお♡

うち、こういうの見る目あるんだよねえ。

キラキラした匂い、すぐ嗅ぎ分けちゃうしい♡

(スマホをちらつと見る)

ダーリンにも、

今日はいい報告、できそお♡

(やや左・近)

(心声。得意げに、いつもの段取りを脳内でなぞる)

えっと、今回の流れはぁ…。

まず採用してもらってえい、

信頼させてえ、情ちよつと絡めてえ、

お財布ばかりって感じかなあ♡
いつも通りだし。

このパターン、もう何回やったっけ…。

まあいいか、慣れたもんだしい♡
ダーリンも喜ぶんだよねえ、
こういうイケてるやつ当てると♡

うちが稼いでえ、
ダーリンと美味しいもの食べてえ、
ブランドも買ってえ…

最高の未来、確定じゃん♡
ちゃんと終わったら、
ご褒美くれるかなあ…♡

(中・近)

(遠くで重い扉が開く音。ゆっくりと)
(演技:主が音もなく現れる気配)
おっ、きたきた。

ご主人サマ、登場♡

てか、
想像よりだいぶ若いかも…？

(心声。上から下まで、サツと値踏み)
でも…あのスーツ、絶対ホンモノじゃん。
革靴も…うわ、
あのブランド、うちでも知ってるやつ。

時計も…
え、あれ、えぐいぐらい高いやつじゃん…っ。
あとは…左手に指輪、なし。

…ふーん♡

訳あり系かゝる。

うちの的には、むしろ好都合だし♡

(心声。少し意地悪く、SNSのノリで)

こういう余裕ぶってるイケおじって、
ぜったいチョロいやつ。

若い女がちょーっと甘えればあ、

お財布すーぐ開くタイプっしょ♡

(スマホを取り出し、軽くフリック)

あ、ダーリンに下書きしとこっと。

『貴族のおじさま面接なう♡

たぶん今日も勝ち確♡』

…ふふっ、送信は後でね。

(ノックする、弾んだ声で)

ども、失礼しまあゝす♡

今日は、メイドの面接に来ましたあ。

よろしくおねがいしまあす♡

あとあとお♡この制服なんですけど、

ネットで『メイド面接のコツ』とか調べてたらあ、

『第一印象が大事』って書いてあったんですよ♡

だから思い切って、

ちよつと攻めたゝ

やつ、どスケベすぎるやつ選んできちゃいましたあ♡

えへへ…ねえ、だんなサマあ、見て見てえ。

この制服、ちよつと攻めすぎちゃったかなあ？

(中・中)

(胸元を寄せ、見せつけるように)
でもお、

普通のメイド服じゃ、つまないっしょ？

うち、気が利くタイプだし♡

ご主人サマが喜びそーな格好、

ちゃーんと選んできたんだよ♡

(心声。得意げに、値踏みするように)

ふふっ、ほら、目線ちよっと泳いだしい。

やっぱおじさま、

こういうのに弱いんだぁ♡

(やや左・近)

(自分につぶやくように)

チヨロチヨロ。

これは楽勝コースっしょ♡

(演技…ふいに耳元で囁かれ、思わず復唱する)

…値踏み、してるのか…って？

(演技…見抜かれ、一瞬だけ固まる。すぐ笑ってごまかす)

…え？

あはっ、やだぁ、なんか今…。

バレてるみたいな言い方ぁ♡

でも、値踏みっていうかぁ、

うちも雇われる側だし？

お互い、相性って大事じゃーん？

(やや左・近)

(心声。動揺を押し殺して。軽さでフタをする)

…は？ なに今の。

ぜんぜん近くないのに、

なんか今、ゾワッとしたんだけど…

いやいや、落ち着け、うち…。

こういうタイプほど、

こっちが押せばすぐ崩れるしい。

(やや右・近)

(声をひそめ、甘く擦り寄る)

ねえ、ご主人サマあ。

うち、家事もできるしい、

接客も得意だしい。

それに…

男の人が何されたら嬉しいかも、
けっこー分かつちやうんだあ♡

(やや右・密着)

(膝を寄せる、誘うように)

だからあ、採用してくれたらあ、
めちやくちや尽くしちやうよあ？

普通のメイドより…

ぜったい、お得なんだからあ♡

(中・近)

(演技：待ち構えられていた庄。余裕が一瞬抜ける)

…え？

待ってた…って…。

うちみたいなのを、ですかあ？

(心声。ざわつきを否定するように。早口)

ちよ、なにその言い方。

うちが釣ったんじゃなくてえ、

あっちが先に待ってた、みたいなあ…。

いやいや、ないない。

余裕ぶってるだけ。

はい来た、格上ぶりたい系♡

こういうの、一番チヨロいしい。

(中・中)

(気を取り直し、勝ち誇った笑み)

あはっ♡

じゃあ採用ってことで、いいんだよねえ？

だんなサマ、ほーんと見る目あるっ♡

(やや左・近)

(演技:「今夜来い」と告げられ、誘いに乗ったつもりで弾む)

今夜…仕事に来れるかって…？

ふうん、そーいうことお♡

いいよお、

初日からご褒美タイム、ってことだよねえ？

うち、ちゃんど…

期待に応えちゃうからあ♡

(左・密着・ささやき)

いい子で待つててねえ、

ご主人サマあ♡

(夜／ご主人様の寝室)

(左・遠)

(夜、こっそり扉を開けて。声をひそめつつ甘く)

ご主人サマあ…？

起きてるう？

来ちゃったあ♡

初日の夜の、ご挨拶。

しに来ただけどお♡

(やや左・近)

(ベッド脇に立ち、胸を揺らす気配。スマホを構える)
ねえ、ちょっとだけ撮ってもいい？

ダーリンに

『貴族の寝室、潜入なう♡』って送ったらあー、
ぜったい褒めてもらえるしい♡

(演技：スマホを、すっと取り上げられる)

…え、ちよつ。

なに、スマホ没収とかー、
ガチじゃーん…。

でもおー、

そういう独占欲っぽいのー、
うち、嫌いじゃないかも♡

(中・密着)

(気配が一気に耳元へ。声は入れず、息と距離だけで圧を出す)

(演技：初めて背筋に震えが走る。小さく息を漏らす)
…っ。

ちよ、いまの…なに…。

耳元、息かっただけなのに…。

やば、首すじ、ぞわってしただけど…っ♡

(心声。動揺を軽さで隠そうとして、隠しきれない)

えっ、なにこれ。

まだ何も、されてないのにい。

なんか身体だけ、先に反応してるし。

ぞくぞくって、背中はしったあ…。

こんなの、うち、知らないんですけどお…。

(中・近)

(余裕を取り戻そうと、上目で挑発)

…あはっ♡

でもお、ご主人サマあ？

うち、待つのか苦手だし。

早く、うちのこと、

欲しくなっちゃえばいいじゃん♡

(演技:「欲しがるのは自分の方だ」と示され、言い返すが声の芯が揺れる)

はあ？　うちがあ？

あははっ、ないないっ♡

だってうち、

男を欲しがらせる側だし。

ご主人サマのことも、

すぐ夢中にさせちゃうんだからあ♡

(演技:近づくと、触れる直前で止められる)

…え、待って。

なんで止めるのお？

ねえ…ご主人サマあ？

(演技:挑発の笑みが崩れ、悔しさと期待が混ざる)

…挨拶だけ？

うそでしょ、こんな格好で来てるのにい？

マジで焦らす気じゃーん…っ。

(右・密着)

(息を抑えて、耳元で。負け惜しみのように、でも甘く)

…でもお。

そういう余裕、ちよつとムカつくけどお…、

なんか、気になるしい。

明日になったらあ、

ぜったいうちのこと、欲しくさせるからあ。

覚悟しててねえ、ご主人サマあ♡

(トラック②:焦らし・長い前戯・メス口陥落)

(ご主人様の寝室／ベッド)

(中・近)

(柔らかい寝具に身を預けて。まだ余裕、軽く笑いながら)
…ふう…っ。

ねえ、ご主人サマあ。

昨日の続き、ちゃんとしてくれるんでしょ？♡

(演技:自慢げに、まだ勝った気で)

うち、ちゃんと来たよ？

スマホも、

ちゃんんと置いてきたしい。

今日は、

ご主人サマだけ、見てるんだからあ♡

(演技:シーツに肘をつき、見せつけるように脚を崩す)
ほら、見てえ。

昨日よりもっと、

攻めたドスケベ下着にきたんだあ♡

これ見たらあ、

ご主人サマも我慢できないっしょ？

(中・密着)

(耳元に気配。それに合わせて軽くのけぞる)
ゆっくり…?責めるの？

あはっ、またそれえ？

ご主人サマって、ほんと焦らすの好きだよねえ♡

（演技：首すじを、吐息だけでなぞられる。肩がはねる）
ん…っ。

ちよ、また息だけえ？

そういうのずるいしい…

ちよっとゾワツてするからあ♡

（演技：胸元に触れられる。軽い吐息。まだ主導権を握ったつもり）
ん…っ。

ふふ、そこ好きなんだあ？

いいよお、

もつと触つてえ。

うちの身体、

ぜったい気持ちいいんだからあ♡

（中・中）

（撫でられ続けるだけ。余裕の笑いに、少し焦りが混じる）

えー…まだあ？

ねえ、普通さあ、

こういう時つてもつとガツガツ来るじゃーん。

ご主人サマ、

ほんと上品ぶるんだからあ…。

（演技：胸のふくらみだけを、ゆっくり、何周も撫でられる）
ん、んっ…。

（喘ぎ声 8 秒）

ねえ、

おっぱい…ばっかりい…。

焦らしてるつもりい？

うちには効かないんだけどお♡

(演技:乳首は避けて、その周りばかりを指がなぞる)
んふおお♡やあ…

なんで、

先っぽ避けるのお？

さわってほしいとこ、

ちゃんと分かってるくせにいい…っ。

(演技:先端を、くにと一度だけ転がされ、声が裏返る)
ひゃっ…ん、んう…っ。

ちよ、そこ、こりこりってえ…っ。

そんな優しくされたらあ、

変な感じになっちゃうれしい…っ♡

(演技:また避けられる。焦らしの往復)

…っ、また離れたあ。

ねえ、なんでえ。

もう、さっきの、もう一回してよお…っ。

(中・近)

(太ももを撫でられる。肝心な場所は、すっと避けられる)
んっ…。

ちよ、待って…なんで避けるのお？

がちがちピン立ち乳首い♡

さわってよ〜

ねえ、わざと？

わざとやってるよねえ？

(中)に喘がされる)

んふおお♡♡

びーちくだけ避けられて〜

おっぱいなぞなぞ〜しちゃうダメ〜

ちゃんと触ってよ〜♡

（演技：内ももを、際どいところまで指が這う。脚が勝手に開きかける）
や…そこ、

太もものうちっかわあ…。

くすぐったいのにい、

なんか、おまんこの奥がきゅんってするしい…っ。

（復唱する感じで）

え、

「ドスケベ淫乱メイドは〜ご主人様をお願いしてみろ」って？

（ちょっと生意気な感じで）

お願いっ？

うちがあ？

あはは、しないしないっ。

うち、お願いされる側だし…っ。

（演技：言葉とは裏腹に、腰がもの欲しげに揺れる）

んんふおお♡

…っ、やだ。

なんでちくびい〜きゅっと…つまむのお？

ち、違うしい。

感じてなんてないし。

これは、ただびっくりしただけだし〜

（中・密着）

（指先が、割れ目の際をつつ、と掠める。水音は控えめに、近く。くちゅ）

…っ、はあっ。

ちよ、今の…っ。

ねえ、そこっ、

おまんこ〜ちゃんと触ってよお。

びしょびしょで

汁垂れまぐって、お漏らしモードになってるのに〜

掠めるだけとか、

いじわるすぎるしい…っ♡

(演技:うーっと一度なぞられる。くちゅ、と小さく鳴る)

んふおおお♡

ち、違うからあ。

おまんこゝ

クパクパして、おまんこで呼吸してゝ

チンポ欲しがってるわけじゃないんだから。

だから…

早く触って気持ちよくしてよ。

(演技:クリトリスを指先でかすめては、離される。ムツとするのに声は上ずる)

ん、んっ…やあ…っ。

そこっ、

豆んとこ、

ちよんちよんするだけとかあ…っ。

気持ちよくするのならあ、

さっさとしてよお…っ。

(演技:かすめる↓離す、を何度も繰り返しされる。だんだん声に余裕がなくなる)

あっ、また…っ。

(喘ぎ声 8秒)

やだ、やだってばあ。

触るならちゃんとおゝ

中途半端にしないでゝ

指を奥まで突っ込んで

”ガッポガッポ”いじるかゝ

クリ豆をたくさん引っ張っていじめてよゝ

いきたくて我慢できないんだから
どっちかにしてよお…っ。

（演技：手がふつと完全に離れる。静寂。失った焦り）
…はあ。

ちよ、なんで離すのお？

ねえ、ご主人サマ？

うち、まだ…っ。

（演技：言い直しを求められ、初めて小さな屈辱を覚える）
…は？

言い直して…。

なに、ちゃんとお願ひしろってことお…？

（中：密着）

（自分から身体を寄せる。喉まで出かかって、引っ込める）

…お、お願ひとか。

まじ無理。

うちがそんなの言うとか、

マジでキャラじゃないしい…っ。

（演技：強がるそばから、内ももをすり合わせてしまう）

…っ、んう。

やだ、なにそれ。

言わなきや、これで終わりなんて…？

そんなの、ずるいしい…っ。

（演技：気配が完全に遠ざかる。続きが消える予感に、焦りが勝つ）

…っ、待つて。

待つてっばあ…っ。

…おねがい。

もお、イカせてえ…っ。

まんこ穴に

グッポグッポ指チンポで出し入れしてゝ
キンキンしてる子宮を
しっかり処刑してゝ

(中・密着)

(すぐには触れない。間を長く。焦らしの底)

(演技::認められたい気持ちと屈辱が混ざる。声が震える)
…言った、じゃん。
ねえ、聞こえたでしょ？

お願いって、ちゃんと言ったしい…っ。

(演技::泣きそうな笑い。ギャル口調のまま、初めて素直に崩れる)
下品とか、わかんないしい…っ。
でもお、ほしいの。
そこ、ちゃんと触ってほしいのお…っ。

ねえ、ご主人サマあ…っ。

(やや右・密着)
(焦らし再開。触れそうで触れない。耳元の気配から逃げるように呼吸)
んっ、ふう…っ。
や、待って…また掠めるだけえ…っ。

うそ、うそでしょお。
うち、こんなの知らないんですけどお…っ。

(演技::耳たぶを食まれ、同時に割れ目をなぞられる。腰が跳ねる)
ひうつ…！
耳と、そこ、同時とかあ…っ。
やだ、頭、ばかになるう…っ。

(ためらいと、見られない欲のあいだで揺れる)

…やだ、見ないでえ。

うちのまんこが…

メスイキ寸前のトロトロまんこになってるところ…

見ないで！

(さらに責められる)

んふおお♡

…ああ、見て。

やっぱり！

見て、ほしいかも…っ。

なにこれ、うち、マジで変になってるしい…っ。

(演技：自分の手で、膝をそろそろと外側へ開く)

…ほら。

ぜんぶ、

見えちゃってるしい…っ。

ぐちゅぐちゅなの、

ご主人サマのせいだからねえ…っ。

(中・密着)

(語尾の♡を消す。息の間を多めに。完全にメス口へ)

ご主人サマあ…。

うちい

…もう、メス口になっちゃったあ…っ。

ねえ、ねえつてばあ…っ。

おねがい…だしい…っ。

(演技：ようやく強めに触れられる。ぬちゅ、と水音が増す。一気に高まる)
あっ……！

ん、んうっ……んっ……！

やだ、やばっ…それ、気持ちよすぎ…っ。

太くて強い指でゴシゴシされちゃうとく
おまんこく興奮しすぎて、
ぐちゅぐちゅって、音、なってるしい…っ。

（演技：指の腹で、クリと入口を同時に責められる。声が止まらない）
あっ、あっ、そこお…っ。
びーちくと同時責めとかあ、

ずるいい…っ。
びーちくだめ〜

（復唱する感じで）
「しっかりお礼を言えって、命令されてもお
（エロ声 0秒）

しゃべれない、
しゃべれないってばあ…っ。

（徐々に強くなってくる絶頂前の喘ぎ声 8秒）

（演技：絶頂寸前で、ぴたりと止められる。お預け）
えあ、止めないでえ…っ。
今っ、もうちよつとで…っ。

ねえ、ご主人サマあ。
お願い、お願いだからあ…っ。

（演技：あと一歩で落ちる崖から、引き戻される。涙目）
…うそお。
なんでえ、なんで止めるのお…っ。
あとちよつとだったのに…っ。
いじわる、いじわるすぎだしい…っ。

(右・密着)

(息も絶え絶え。負けを認めるように、でもギャル口調で)
…っ、やだぁ…。

うち、もう覚えちゃったしい…っ。

ご主人様にされるの、

気持ちいいって覚えちゃったから。

(ねだるような感じでゆっくり)

だから、ちゃんといじって、

気持ちよくして…

(トラック③)

(中・近)

(スマホを遠くに置かれ、自分のことを実況するよう促される。恥ずかしさを笑いで隠す)
えっ…なにそれえ。

自分でしてるところ、見せてみろって…

うわ、マジで趣味わるう…っ。

でも…

できたらちゃんと褒美くれるんだよねえ？

この前、

誰かさんがイカせてくれなかったから、

自分でオナニーして…

慰めたんだから…

ねえ…ひどくない？

(演技:条件をのむ。まだ調子を取り戻している)

ちゃんとできたら…

最後まで…？

あはっ、いいよお。

実況ならあ、うち得意だし♡

こんなの、余裕すぎてあくびでちゃうし♡♡

(中・中)

(自分の手で触れ始める。水音は控えめに、くちゅ
えー、

いまはくちゅい…。

ご主人サマのベッドの上でえ…。

めっちゃ恥ずいこと、

させられてまゐす…っ。

お・ま・ん・こ

ごーごーごー♡

(演技:まだ軽く。語尾に♡を少し戻す)

でもお、

見られてるのお、

ちよつとアガるしい♡

うちの身体、

やっぱ映えるんだよねえ。

男をチヨロくさせる、

最強カラダだしい♡

(演技:指先で、わざと音を立ててみせる。くちゅ、くちゅ
ほら、

聞こえるう？

ちよつと触っただけでえ、

もうこんな音…。

ね、うちのくちゅ、優秀でしょ？♡

(演技:「誰に反応しているのか」と問われ、言葉が詰まる)
…え。

だ、誰につて…。

ご主人サマ、に…っ？

(中・中)

(水音が少し強くなる。ぬちゅ、くちゅんっ…。

や、違うしい。

反応してるっていうかあ、

これはうちが勝手にい…っ。

(演技::耳元で続きを促される。逃げ場がない)

…っ、わかった、わかったってばあ。

言う、言うからあ…っ。

(演技::実況のはずが、自分に刺さりはじめる)

…うちのおまんこはあ…。

ご主人サマに見られてえ…。

ドスケベな

ヤリマンギャルメイドの

ドスケベまんこおゝ

どんどん、

ぐちゅぐちゅになってまあす…っ。

(演技::自分の声で、自分の体温が上がる)

やだ、なにこれえ。

言葉にしたらあ、

よけい、おまんこ熱くなったい…っ。

ぐちゅって、

また音、おっきくなっただあ…っ。

おまんこおゝ

とろけるしいゝ♡

(演技::悔しそうに笑う。快楽で崩れ始める)

あはっ…なにこれえ。

自分でエロい事…言うとお、マジで刺さるんだけどお…っ。

うち、

こんなキャラじゃないのに…っ。

(中・近)

(SNSの下書き画面を差し出される。遠くで通知音。読みたくない)

…え、やだ。

それは無理い。

スマホ見せられて…それはダメじゃん

だってそれ…

面接前に書いたやつ…っ。

(演技::屈辱。でも逆らえず、震える声で音読する)

…『貴族のおじさまゲットなう♡』…。

(演技::指の動きが乱れる。声が途切れる)

…っ、はぁ…っ。

『…チヨロすぎ、ワロタ』…。

…ちよ、待つて。

今それ読むのお、ほんとムリ…っ。

(演技::読まされながら、手は止められない)

やだぁ、

書いたのうちだけどお…っ。

こんなの、声に出したらぁ…っ。

…刺さる、ぜんぶ刺さってくるぅ…っ。

(演技::自分の言葉が自分に返ってくる)
だって…。

チヨロいの、

うちの方みたいじゃん…っ。

釣ってたつもりがぁ、

釣られてたの、うちじゃん…っ。

こんなの、こんなのさぁ…っ。

ああ♡感じる♡

(オナニーが激しくなっていくエロ声 8秒)

(中・密着)

(気配が耳元へ。真実を言えたことを肯定されるような間)

(演技：崩壊に入る。ギャル口調は残したまま、♡は消える)
やだぁ…っ。

ごめんなさいだしい…っ。

うち、

調子乗ってたしい…っ。

でも、

おまんこ見せつけオナニー、止まんないのお…っ。

(演技：謝るほど、指が速くなる。矛盾に泣きそう)

ごめんなさいいい…っ。

ご主人サマのこと、

チヨロいとか思ってたえ、

ごめんなさいだしい…っ。

ほんととはぁ、

うちのほうがぁ…っ。

ぜんぜん、おまんこザコでえゝ

敵わなかったのに…っ。

(演技：水音が濃く。ぐちゅ、ぬちゅ。呼吸が浅くなる)

ご主人サマぁ…っ。

うち、なんかヘン。

なんかヘンだしい…っ。

気持ちいいのにな、

恥ずかしくてえ、

でも止めたくなくてえ…っ。

(左・遠)

(遠くでスマホ通知。ピコン)

…あ。

ギャル達から…。

『今日どこ狩り行く？』って…。

(中・密着)

(スマホがさらに遠ざかる。ご主人様の気配だけが近い)

…うん。

返せない。

今のうち、

あの子たちに、見せられないしい…っ。

(演技：通知音が、もう遠い世界に聞こえる)

だって、

もう男狩りとか、金持ち狩りとかあ、

そういうの、

考えらんないんだもん…っ。

頭んなか、

ご主人サマでえ、いっぱいでえ…っ。

(演技：涙混じり。ほとんど懇願)

ご主人サマ…っ。

ご主人サマのことだけ…っ。

うち、今、

ご主人サマのことだけでえ、

頭いっぱいだし…っ。

んふおおお♡

おまんこから

ビシャビシャのマン汁、出まくって

絶頂直前だし

(中・近)

(絶頂直前。呼吸を詰める)

あ、やだ。

くる、くるかもお…っ。

ものすごいのが来る予感するう…

ご主人サマあ、見てて。

うちが、

うちが変になっちゃうと…

ちゃんと見ててえ…っ。

(演技…もう実況の体裁も保てない。言葉が溶ける)

じっきよう、

とかあ、もう無理い…っ。

うち、

ただご主人サマに見られてえ、

いききたいだけのメスになってるう…っ。

(「イクイク」連呼 8秒)

(演技…絶頂。長く引く。崩しすぎず、聞き取れる範囲で)

ああっ……!

ごめんなさいだし…っ。

ご主人サマあ…っ。

うち、

もおダメ、ダメだつてばあ…っ。

(中・密着)

(自分の指で高みへ。もう、いきぞう。声が切羽詰まる)

あっ、やば、いくっ、いっっちゃうう…っ。

うち、もう、いきぞお…っ。

このまま、自分の指でえ…っ。

（演技：絶頂寸前、その手首を掴んで止められる。オナニーを取り上げられる）
…え、えっ？

なんで、止めるのお…っ。

うちの手、

どかきないでってばあ…っ。

あとちよっと…

あとちよっとだったのに…っ。

（中：密着）

ひあっ……！

やだ、ご主人サマの、指い…っ。

ちよ、そこ、直接う…っ。

うちのおまんこ、直接さわられてるう…っ。

（演技：くちゅ、と指が沈む。自分でするのは桁違いの快感に、腰が跳ねる）
んふおおお♡

やだ、なにこれえ…っ。

うちの指となんかとお、
ぜんっぜん違うう…っ。

おまんこ、

ちょんって触られただけでえ、

頭、まっしろになるう…っ。

（やや右：密着）

（クリと入口を、指の腹で的確に責められる。逃げ場がない）

あっ、あっ、そこお…っ。

豆んごこと、なか、いっしょにい…っ。

自分ですると、

ちがう、ちがう…っ。

ご主人サマの指、

うちの弱いところ、ぜんぶ知ってるしい…っ。

(演技:耳元で「これでも自分が上か」と囁かれ、強がりの最後の一枚が剥がれる)
…むりい。

もう、むりだしい…っ。

うちの、負けえ…っ。

指でおまんこ、

いじられただけでえ、

こんなになっちゃうとかあ…

っ、うちの負けだしい…っ。

(演技:直接責められ、敗北の絶頂へ一直線。抗う意思ごと持っていかれる)

くるっ、

くるっ、きっちゃうう…っ。

ご主人サマの指でえ、

いかされちゃうう…っ。

やだ、

こわいのにい、

止まんない…止まんない…っ。

(敗北のメスイキ声。「イクイク」連呼 8 秒)

(演技:主の指で果てる。負けを認めながら、メスとして昇りつめる)

イクっ、いっちゃうう…!-

ご主人サマの指にい、負けてえ、いくう…っ!

うち、ご主人サマのメスに、なっちゃうう…っ!

…ああっ…♡

いぐぐぐぐぐぐぐぐぐぐぐぐ♡

(中・中)

(全身の力が抜ける。敗北を噛みしめるように、でもどこか幸せそうに)
…はあ…っ、はあ…っ。

うち、完全に、

負けちゃったあ…っ。

指いっぽんでえ、

こんなになされてえ…っ。

ご主人サマには、

一生、敵わないやあ…っ。

…でも、なんでだろ。

メスにされちゃったのにい、

すっごく、しあわせかもお…っ♡

(トラック④)

(中・密着)

(トラック③の余韻で、強がりかほぼ消えている。素直に、すぎるように)

ご主人サマあ…。

うち、もう逃げないしい…っ。

ちゃんと、生おまんこ差し出してえ〜

媚びマンヘ〜ヘ〜してるしい♡

(演技:自分から求める。初めて、まっすぐに)

…ご主人サマが、ほしい。

うちの奥までえ、

ご主人サマでいっぱいにしてほしいだしい…っ。

(演技:もう焦らされるのが怖い。先に懇願する)

焦らすの、

なしだよお…っ。

今日はちゃんとお、

最後まで、ちょうだい…っ。

（演技：抱き寄せられ、息を止める。挿入を待つ緊張）
あっ……！

待って、待って、待つ…。

や、やだ、入る前からあ、もう変…っ。

おまんこ、とろけきって～

形、変わって～

発情～バカおまんこになっちゃってるし～

（中：密着）

（ゆっくり挿入。重く、急がない。ずちゅ、と奥へ）
あぁっ……！

んっ、んう…っ。

ご主人サマあ…っ。

すっ、なにこれえ…っ。

うちの中、ぜんぶ持つてかれるみたい…っ。

（演技：奥まで届く感覚に、息が止まる）

おく、おくまでえ…っ。

ぜんぶ、入ってきてるう…っ。

うちの形あ、

ご主人サマのでかちんぼで～

ぐしよ～てえ～変えられてるう…っ。

（演技：凶星を突かれる。泣き笑い）

言わないでえ…っ。

子宮を、

でかちんぼの先でえ～コツコツされながら～

「一生、オレ専用のオナホメイドにしてやるよ」なんて言われたら、
嬉しすぎて、コピコピまんこになっちゃうし～

追い詰められたらあ、余計おかしくなるし…っ。

でも、そこ、好き…っ。

いちばん奥っ、子宮の奥ぐりぐりされるの、好きだし…っ。

（演技：一定のリズム。荒げず、重く。ぬちゅ、ずちゅ）
んっ…ふう…っ。

やだ、
ずっと当たってるう…。

ご主人サマのちんぽ、
いちばん深いところ、ずーっと…っ。

子宮、こんこんって、
ノックされてるしい…っ。

（演技：突かれるたび、声が押し出される）
あっ、あっ、そこお…っ。
ノックされるたびに、
変な声、でちゃうう…っ。

（オホ声 8秒）
うち、こんな声、
出したことないのに…っ。

（演技：許しを乞おうとして、もっと欲しいと気づく）
うん…っ。
許してほしい…っ。
もう無理、もう無理だし…っ。

（中・密着）
「許さレたいのではなく、もっとされたいのだろう」と突かれ、泣きながら頷く）
…うん。
もっと、されたいい…っ。
ご主人サマに、もっとされたいだし…っ。
許してじゃなくてえ、もっと、もっとお…っ。

（演技：リズムが深くなる。ぱちゅ、ずちゅ。呼吸が乱れる）
あっ、ああ…っ。
また、くるう…っ。
頭、真っ白になるやつ、またくる…っ。

うちのおまんこ、

ご主人サマの形になっちゃうう…っ。

(中・近)

(枕元に金品が置かれる。)

…え。

それ、指輪…？

うち、前から欲しかったやつ…。

(演技…一瞬、昔の自分が顔を出す。でも身体はご主人様しか見ていない)

キラキラ、してるのに…。

なんでえ、ぜんぜん、欲しくないんだろお…っ。

(演技…長めの間。ここで天秤が完全に傾く)

……いない。

(中・密着)

(決定打。はつきり、でも崩れたギャル口調で。最重要・最も聞き取りやすく)
いないしい…っ。

それ、

もういないだしい…っ。

お金も、

指輪も、ブランドもお、今いない…っ。

ご主人サマの方がいいの。

ご主人サマチンポだけで、いいのお…っ。

(演技…金品が片付けられる音。何かが裏返った実感)

…なった。

なっちゃったしい…っ。

うちい、

もうお金じゃ動かないい…っ。

ご主人サマが「ちんぽ」くれないとお、満足できない身体になっちゃったしい…っ。

(中・密着)

(クライマックスへ。深く、長く。ずちゅ、ずちゅ、ぱんぱん)
あっ、くるぅ…。

ご主人サマあ、くる、くるぅ…っ。

子宮、でえ、

ザーメンぜんぶ受けるからあ…っ。

うちのこと、

ご主人サマので、いっぱいにしてえ…っ。

(演技:中に出される予感に、自分から奥を押しつける)

ちょうだい…っ。

ご主人サマのぜんぶ、

うちの一番奥にい…っ。

お願い、中にい、中にちょうだいってばあ…っ。

(中・密着)

(ここから抽送が一変。容赦のないがん突き。ぱんっ、ぱんっ、ずちゅん)
ひあっ…！？

やだ、きゅ、急にはげしっ…！

奥、奥う、ずんずんくるぅ…っ。

そんなにガンガン突かれたらあ、

こわれちゃうってばあ…っ。

(演技:一突きごとに声が押し出される。逃げようとしても腰を掴まれ引き戻される)

あっ、あっ、ああっ…！

ちょ、まって、

はやいっ、はやいってばあ…っ。

子宮っ、ノックじゃなくてえ、

ぶち抜かれてるぅ…っ。

にげ、にげらんないっ…

腰、がっちり掴まれてえ…っ。

（演技：がん突きの衝撃で言葉が途切れる。パンパンと打ちつける音）
 ぱ、ぱんぱんって、音、
 やばい……っ。

おく、いちばん奥う、
こじあけられてえ…っ。

うちの深いところ、
ぜんぶご主人サマのカタチにされちゃうう……つ。

あつ、あつ、そこつ、
ぐりつてされるとお……つ、
こしつ、抜けちゃうう……つ。

(最奥・密着)

（さらに加速。全力のがん突き。ぱんぱんぱんつ、ずちゅずちゅ、ずんずん）
ひうつ、んあつ……！
むりつ、むりむりい……つ。
はげしすぎてえ、
あたま、ばかになるう……つ。

がんつ、がんつて突かれるたびに、
目のまえ、ちかちかするう…つ。

(演技：絶頂へ一気に駆け上がる。声が制御できない)
イクつ、イクつ、そんなにされたらイっちゃうう……っ！
とまんない、とまんないよお……っ。
がんばり、きれながらあ、うち、イっちゃうつ……！











(最奥・密着)

（長い射精表現。直接音は長くしすぎず、呼吸と余韻で。どぴゅ、と最奥で受ける）
あぁっ……！

ご主人サマあ…っ。

あったかいの、奥まで、奥まできてるう…っ。

子種、どぴゅどぴゅって…うちの一番奥にい…っ。
頭、ばかになるう…。

うち…ほんとに、ばかになっちゃうだしい…っ。

(演技:脳イキ。注がれる感覚だけで、もう一度昇る)
やだ、まだ、出てるのお…っ。
注がれてるだけでえ、
うち、またイっちゃうう…っ。

あたまの奥までえ、

ご主人サマでいっぱい…っ。

(演技:絶頂後、涙と笑い。ここから♡を戻す)
はあ…はあ…。
す…い…。

ご主人サマの、ぜんぶ、うちの中にあるう…♡

(中:密着)

(所有を宣告されたように、完全に受け入れる。♡復活)

…うん♡

うん…♡

うちい…ご主人サマのお…♡

ご主人サマ専属メスメイドだしい♡♡

(演技:満たされた笑い。軽さは戻り、中身は完全従属)
あはっ…♡

もう、ご主人サマ以外、何もいらなしい…♡

うち、ご主人サマのものになれてえ、

めちゃくちや幸せだしい…♡

(甘い呼吸。抱き寄せられて、ゆっくりフェードアウト)
(息5秒)

(トラック⑤)

(中・中)

(朝の明るい空気。弾むように、♡全開で)
おっはよぉ♡

ご主人サマぁ♡

今日のうちの制服、どお？

ドスケベビキニ♡露出メイドコス、完璧でしょ？

(近づいて、ご主人様の前でくると回る仕草)
似合ってるう？

似合ってるよねえ？

ご主人サマ専属メイドなんだからぁ、
ご主人サマが好きのうちで、いたいしい♡

(演技:素直に喜ぶ。ギャル口調のまま甘える)
えへへ、やったぁ♡
ご主人サマに褒められるのお、
マジで一番うれしいしい♡

(中・密着)

(頭を撫でられる。猫みたいに擦り寄って)
んう…っ♡

その手、好きい。

朝から撫でられるとお、

うち、今日も一日がんばれるんだよぉ♡

（左・中）

（遠くで通知音。仲間からのメッセージ）
あ、ギャル達から通知きたあ。

『最近見ないけど大丈夫？？』

『ダーリン心配してたよ？？』だつてえ。

（演技：迷いはない。軽いけど、決定的）

あー、ダーリン？

もおいしいわ、

あんなそちんダーリン♡

うちはもう、

ご主人サマのもんだからあ♡

（スマホ入力。得意げに、SNSに書き換える）

うち今、ガチでメス堕ち中なんだけどお♡

ご主人サマが最強すぎてえ、

他の男とか、もう全然ムリだし♡

じゃあー

ご主人様、

今日もビッチマンコご奉仕するから、

ベッド行きましょうか？

うちの子宮が妊娠するまで、

精子、全部絞り取っちゃうんだから

（中・密着）

（ベッドに這い上がり、四つん這いでお尻を突き出す。挑発的に、でも♡全開）

ねえねえ、ご主人サマあ♡

ほら、見てえ。

うちのメスまんこ、

もう朝からヒクヒクしちゃってるしい♡

ご主人サマのおっきいの、待ちわびてえ、

くぱあーって、勝手におくち開けちゃってるのお♡

（演技：自分の指で割れ目を左右にひろげ、見せつける。舌なめずり）
ここだよお？ ここお♡

うちのこのあな、
ご主人サマ専用のお、
なかだしオナホになっちゃったんだよお♡

はやくう、
その凶悪な極太チンポでえ、
うちのこと、
ぐっちゃぐちゃに、わからせてほしいなあ…っ♡

（演技：お尻をふりふり、誘う。ねっとり甘く）
んふふっ♡
あ、もう勃ってきたあ♡

うちのおしりフリフリ見ただけでえ、
そんなにビキビキにしちゃってえ、えらいえらい♡

ほらほらあ、
このガチガチのおちんぽお、
うちのあったかいおまんこに、
ずぼって挿れたくてたままないでしょ？

うちがぜくんらん、
気持ちよくしてあげるからあ…♡

（中・密着）
（挿入。太さに一瞬で余裕が飛ぶ。挑発が悲鳴に変わる。ずぶん）
ひっ…ああっ…？
ちょ、

まっ…おっきいっ、おっきいってばあ…っ！
さっき誘ったけどっ、
やっぱこれ、次元ちがうしい…っ！
うちのなか、みっちみちに広げられてえ…っ！

(演技:奥までズン。子宮を突き上げられ、言葉が崩れる)
おほおっ♡

おく、いちばん奥う、

こじあけられたあ…っ！

やば、やばいつてえ…っ、

さっきまで、

うちが上から誘ってたのに、

一突きでえ、

立場ぎゃくてんしてるしい…っ！

(演技:容赦のないがん突き。ぱんぱん、ずちゅずちゅ)

あっ、あっ、あっ♡

だめ、それだめえ…っ！

そんなにガンガンされたらあ、

また、わからされちやうう…っ！

挑発したうちが、バカだったてばあ…っ！

やっぱいい、ご主人サマのチンポにはあ、

一生、敵わないんだあ…っ！

(中・密着)

(突かれながら、みじめに謝りだす。プライドが完全に折れる)

ごめんなさいっ、

ごめんなさいだしい…っ！

うちがあ、また調子乗ったあ…っ。

チンポ誘うとかあ、

生意気だったよお…っ。

うち、

ただの精子欲しがりザコまんこなのにい…っ！

(中・密着)

(叱責と同時に、子宮を真下から巨根で突き上げられる。ぽっ、ずんっ)
お、おおっ♡!?

ちょ、そこっ、子宮っ、子宮う…っ！

先っぽでえ、

ぽこぽこ、ノックじゃなくてえ、

ぶん殴られてるみたいい…っ！

(復唱する感じで)

は、はいい…っ！

「誰のチンポで躰けられたビッチだ」って…っ？

ご主人サマのっ、ご主人サマの極太チンポでえ…っ！

子宮ボコボコにされてえ、

わからされたビッチメイドですう…っ！

(演技…一突きごとに謝罪が押し出される。ぱんっ、ずんっ、ずんっ)

ごめんなさいっ、

ごめんなさいだしい…っ！

生意気に誘ってえ、

ほんとごめんなさいい…っ！

おほっ、おほおっ♡

子宮う、

そんな奥までゴリゴリされたらあ、

あたま、まっしろになっちゃうう…っ！

(中・密着)

(怒りの重いピストン。子宮口をこじ開けるように、深く、容赦なく)

ひぐっ…んおおっ♡

やだやだっ、そこ怒りながら突くのお…っ！

ご主人サマ、ガチで怒ってるしい…っ！

うちの子宮う、

おしおきでえ、ポツコボコお…っ！

（叱られながら、それが快感に変わっていく矛盾に泣く）

おこられてるのに…っ、

なんでえ、

なんで気持ちよくなっちゃうのお…っ！

子宮ボコられるたびに、

ごめんなさいって言いながらあ、

おまんこ、よろこんでるう…っ！

（謝罪と喘ぎがぐちやぐちやに混ざる。ずちゅ、ずうんっ）

ごめんなさい…あぁっ♡ごめんなさいってばあ…っ！

うち、悪いメイドだからあ、

もっと怒ってえ、

もっと子宮ボコってえ…っ！

おしおきチンポでえ、うちのこと、

ちゃんと躰け直してほしいのお…っ！

（演技…涙目。でも腰は自分から押しつける）

反省してるう、してるからあ…っ、

ねえ、ご主人サマあ…っ。

おしおきごい、

いっぱい、出してほしいのお…っ。

うちのザコまんこに、ごいザーメン、

たっぷり、ぶちまけてほしいだしい…っ。

（演技…みじめに、でも必死に精子をねだる。声が震える）

おねがい、

おねがいだしい…っ！

うちの子宮う、ご主人サマの精子でえ、
いっぱい、してほしいのお…っ。

一滴のこらずう、

うちのいちばん奥に、ちようだい…っ。

うち、それがないとお、

もう生きてけないメスになっちゃったんだからあ…っ！

(最奥・密着)

(ご主人様が「カウントで中に出す」と告げる。追い詰められて必死に受ける)
え…カウント…？

数えたらあ、うちのなかに…っ？

やだ、やだあ、うれしい…っ！

ちゃんと数えるからあ、

絶対、絶対なかに出してえ…っ！

(最奥・密着)

(ごこから変態ドスケベカウントダウン)

(演技…まだ数えられる。でも一言…とに息が乱れる)

ごお…っ！

うちの子宮う、

ご主人サマのちんぼのカタチ、

ぜんぶ覚えちゃった

ザーメン受け皿になってるしい…っ！

はやく、

この孕ませまんこに、

こゝい精子ちようだいってばあ…っ！

(演技:がん突きが強まる。声がひとつ崩れる)
よんっ……！

やだ、

奥、ゴリゴリされるたびに、

うちのまんこ、

きゅうきゅう締めてえ、

ご主人サマの子種、

搾り取ろうとしてるう……っ！

うちの意思じゃないもんっ、

まんこが勝手にい……っ！

(演技:ぶっこわれの入り口。それつが怪しくなる)

さあん……っ！

おほおっ♡

もうだめえ、あたま、とろとろお……っ！

種付けチンポでえ、

脳みそまで、かきまわされてるう……っ！

うちのまんこ、ご主人サマ専用の、

なかだし孕ませ穴になっちゃったあ……っ！

(演技:ほぼ壊れる。言葉が溶けはじめる。ずちゅ、ずうんっ)

に……っ、に……っ！

んほおおっ♡

ぶっこわれるっ、

まんこぶっこわれちゃうう……っ！

妊娠っ、妊娠させてえ、

ご主人サマあ……っ！

うちのこと、孕ませて、逃げらんないメスにしてえ……っ！

子宮のいちばん奥に、いっぱい、注いでほしいのお……っ！

(演技:完全にぶっこわれメスまんこ。懇願だけになる)
いちっ…いちいつ…！

おねがい、おねがいだし…っ！

うちのぶっこわれまんこにい、

あついザーメン、どびゅどびゅってえ…っ！

孕ませてっ、

孕ませて種付けしてえ、ご主人サマあ…っ！

きてえ、きてっ、いちばん奥にい…っ！

(最奥・密着)

(中出し。長く引く。呼吸と余韻で聴かせる。どびゅ、どびゅ
んほおおおっ♡♡

でてるっ、でてるう…っ！

あっついのがあ、

子宮に、どびゅどびゅってえ…っ！

うちの一番奥でえ、

ぜんぶ、受け止めてるう…っ♡

(演技:注がれながら、恍惚のまま妊娠を宣言する)

はあ…っ、はあ…っ♡

きた…

うち、これで、妊娠しちゃうう…♡

ご主人サマの赤ちゃん、

うちのお腹に、できちゃうう…♡

金目当てで来たギャルがあ、

専属メスメイドにされてえ、孕まされちゃったんだあ…♡

(中・密着)

(最後、満たされきったドスケベな締め。♡全開、幸せそうに)
あはっ♡

もう、逃げらんないねえ、うち♡

子宮のおくまでえ、

ご主人サマの形と、精子で、いっぱいだし…♡

これからは毎日、

孕むまで種付けされちゃう、

ご主人サマ専用のお、

なかだしメスマイドだよお…♡♡

うちのおまんこもお、

子宮もお、ぜんぶご主人サマのものお♡

これからも、

ギャルメイドオナホで

いっぱい、いっぱい、

気持ちよくなつてねえ、ご主人サマあ…♡

んっだいすきっ♡

(キス∞秒)